

1 実施事業等会計

(1) 交通問題啓発等事業 (決算額 42,894千円)

ア 地下鉄へ親しみを持っていただくこと及び地下鉄利用者への乗車マナーの啓発等を目的として、交通局と共催で鉄道の日記念事業の一つとして地下鉄フェスタを開催し、各種展示や車両基地見学、ステージイベント、遺失物バザー等の事業を実施した。

【地下鉄フェスタ】 平成27年10月4日(日) 橋本車両基地
入場者 8,500名

イ 優先席付近での携帯電話の電源オフや駆け込み乗車の防止等、乗車マナーの向上及び駅構内・車内における防犯対策のため、指導員による巡回を実施した。

(マナー指導件数 7,892件)

ウ 中学生・高校生を対象とした「地下鉄乗車マナーポスターコンクール」を実施し、入選作品の作品展を天神駅他4駅で実施したほか、地下鉄の乗車マナー向上を呼びかけるため車内吊りポスターやキャンペーングッズ等に活用した。

(応募件数 中学生1,039点 高校生438点)

エ 小学生や工場見学参加者等に、乗車マナーの啓発や駅シンボルマークについて掲載したクリアファイルを配布した。

(配布枚数 10,000枚)

オ 学生の利用が多い駅に、若者に受け入れられやすい新たな啓発手段として、障がい者アートによる動物イラストを活用したマナー啓発ステッカーを設置や、柱巻き作品を展示することにより、地下鉄駅の魅力づくりを推進した。

(設置駅 薬院駅, 別府駅及び福大前駅)

カ 環境に優しい地下鉄の利用促進のため、ソフトバンクホークス及びアビスパ福岡と共同で啓発グッズを作成し、各区や地域で行われた夏祭りや各種イベント、ホークスやアビスパのホームゲーム等において配布した。

(PR用うちわ配布枚数 32,000枚)

キ 人と環境に優しい地下鉄のPRを行うためアビスパ福岡ホームゲームにおいて記念イベントを実施したほか、鉄道イベント等に地下鉄ブースを出展した。

【アビスパ福岡ホームゲーム 人と環境にやさしい地下鉄デー】
平成27年11月1日(日) 入場者数 16,776名
うち地下鉄イベント参加者 1,011名

ク 快適で清潔感のある駅環境づくりのため、乗車人員2万人以上の6駅のトイレ18カ所に生花を設置した。

ケ 環境に優しく、お客様に親しまれる駅づくりのため、地域住民や企業等による駅緑化活動への支援を行った。(緑化支援実施駅 10 駅)

コ 地下鉄利用者へのサービス向上のため、交通局と共働して空港線・箱崎線の駅構内の案内・サインの見直しの検討を行った。

2 その他会計

(1) 清掃等事業 (決算額 541,585 千円)

地下鉄各駅、車両基地、車両等の清掃等業務を実施し、快適で安全・安心な地下鉄の維持に努めた。

(2) 構内営業等事業 (決算額 339,331 千円)

地下鉄利用者への利便提供の推進を目的とし、新規店舗として姪浜駅にコンビニエンスストアを設置する等増収に努めるとともに、既存店舗、コインロッカー等の営業施設の管理運営を行い、構内営業等事業収入の確保に努めた。

地下鉄駅構内に設置する店舗等	29 店舗
公衆電話	49 台
コインロッカー	1,205 口
箱崎九大前乗継駐車場	139 台

(3) 広告事業 (決算額 135,601 千円)

広告の受付、着脱及び保守管理を行うとともに、交通局及び広告代理店と連携して電照広告の販売促進を行うなど、広告収入の確保に努めた。

列車内広告(中吊、窓上等)	計 49,738 箇所
列車内貸切広告	3 編成 1,324 箇所
駅構内広告(ポスター貼り、電照等)	計 7,639 箇所